

大淀川の絶滅危惧植物を守ろう

ボランティア募集

～次世代に繋ぐ多自然川づくり～

8月31日(土)

9時30分～11時30分(受付:9時15分～)

予備日:9月14日(土)

9時30分～11時30分
受付:9時15分～



大淀川流域ネットワークでは、平成28年度から宮崎県準絶滅危惧種タコノアシの保全活動に取り組んでいて、夏には白い可憐な花を咲かせ、秋の終わり頃には紅葉して水際を赤く彩る風景を見ることができます。そのほかにも、天満橋下の砂州には様々な絶滅危惧植物が生育しています。しかし、大淀川では、台風などの大雨の時に水が堤防を超えないように天満橋下の砂州の掘削が行われています。そこで、掘削される場所に生育する絶滅危惧植物の移植活動にも取り組んでいます。今年も移植と保全活動を計画しました。みんなで大淀川の絶滅危惧植物を守りましょう!



タコノアシ(夏)



タコノアシ(秋)



ウマスケ



カワチシャ



ミゾコウジュ

活動内容: 絶滅危惧植物の移植と競争種の除草

活動場所: 天満橋下 大淀川

集合場所: 天満橋北詰駐車場広場

募集定員: 50名程度

対象: 小学4年生以上の子どもと保護者
(※小学生は保護者同伴)、
学生ボランティア、社会人ボランティア等

持ってくるもの: 長靴、帽子、タオル、飲料、汚れてもよい服



主催 NPO法人 大淀川流域ネットワーク(河川協力団体)

後援 国土交通省宮崎河川国道事務所



河川
基金

公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。